

公益財団法人 日本卓球協会 2020年度 第3回臨時理事会 報告

【日時】

2020年7月19日(日) 13:00～17:25

【場所】

東京・Japan Sport Olympic Square 8F・(公財)日本卓球協会事務局 (web会議)

◎決議事項

第1号議案 専務理事提案 (星野専務理事)

①Tリーグ関連について 承認

本会は(一社)Tリーグを傘下団体という位置づけとして加盟団体同様に組織運営や競技運営の体制に対して協力し、加盟団体にもご協力をお願いする。

②全日本卓球選手権大会(一般・ジュニアの部)プロジェクトについて 承認

来年1月開催の天皇杯・皇后杯2021年全日本卓球選手権大会(一般・ジュニアの部)を安全に開催するためのプロジェクトを発足し、そのメンバーを提案する。

プロジェクトメンバー (以下アルファ順)

加藤 憲二 氏 本会総務部長、熊本県卓球協会理事長
金崎 正久 氏 本会事業部長、事業検討プロジェクトチーム
阪井 一利 氏 開催地NPO法人大阪卓球協会理事長
高橋 和博 氏 事業検討プロジェクトチーム、岩手県卓球協会理事長
登内 正吾 氏 本会事務局
長谷川敦司 氏 本会参事、前年度同大会審判長
星野 一朗 氏 本会専務理事
松尾 英治 氏 本会事務局

第2号議案 その他

①Tリーグ2020JAPANオールスタードリームマッチへの協力要請について(星野専務理事) 承認

共催として大会費用の一部の支出および賛同する日本代表選手の派遣協力を行なう。

◎報告事項

1. 専務理事報告(星野専務理事)

①全国ホープス選抜卓球大会時の全日本卓球選手権大会(ホープス・カブ・バンビの部)代替大会開催について

状況下では変更大会の提案は現実的ではないとの結論を得たため、明年3月は従前通り全国ホープス選抜大会で準備を進めることを答申する。

②日本卓球協会組織図について

- ・強化本部に副本部長をさらに1名つける必要がないか議論している。
- ・国際部の中国担当は、中国卓球協会からの要請で計2名とした。
- ・総務部長の下に、加盟団体地域の様々な意見を吸い上げる組織を今後設置する。
- ・特別委員会として倫理委員会があり、定例理事会で報告もしくは提案する。

2. 国際部報告(前原副会長)

①2020年世界卓球選手権釜山大会(団体戦):2021年2月28日～3月7日開催が決定。

②2022年セネガルで開催予定のユースオリンピック:2026年へ延期が決定。

③東京オリンピックの卓球競技日程:2021年7月24日～8月6日開催が決定。

なお、パラリンピックの卓球競技日程は正式な発表はない。

3. 事務局報告(事務局長)

①事務局より

(1)今後の会議等予定の確認

第3回運営会議日程:2020年12月5日(土)(予定)

第3回理事会日程:2020年12月19日(土)(予定)

4. その他

①改選後の初理事会のため、理事、参事よりご意見をいただいた。

②6月6日理事会における理事発言内容確認の要請。(松本監事)

以上